

一般廃棄物処理基本計画策定支援業務委託  
公募型プロポーザル  
審査報告書

令和4年5月

朝霞市 一般廃棄物処理基本計画  
策定支援業務委託事業者選考委員会

## 1 業務委託の概要

業務名称	一般廃棄物処理基本計画策定支援業務委託 (以下、「本業務」という。)
履行期間	契約締結の日から令和6年3月25日まで
業務内容	①ごみ処理に関する基本計画の策定 ②生活排水処理に関する基本計画の策定 ③各種審議会、委員会、ワークショップ等の運営支援

## 2 選定方式

本業務は、「第6次朝霞市一般廃棄物処理基本計画」の策定にあたり、基礎的調査・審議会等の運営・計画案の作成などを包括的に支援するものである。本業務は、専門的な知識・経験に基づく柔軟かつ高度な技術力を要するものであることから、事業者の選定は、公募型プロポーザルにより行うこととした。

## 3 選定の経緯

令和4年4月11日(月)	実施手順書の公告
令和4年4月19日(火)	質問票の提出期限(2者から提出)
令和4年4月22日(金)	質問に対する回答
令和4年4月28日(木)	参加表明書等の提出期限(5者から提出)
令和4年5月11日(水)	企画提案書等の提出期限(5者から提出)
令和4年5月24日(火)	審査実施(プレゼンテーション等)

## 4 選考委員会の構成

一般廃棄物処理基本計画策定支援業務委託事業者選考委員会(以下、「選考委員会」という。)は、以下の6人により構成した。

区分	氏名	職名
委員長	清水 豊	市民環境部長
副委員長	塩味 基	市民環境部次長兼地域づくり支援課長
委員	星加 敏昭	産業振興課長
委員	石井 隆行	環境推進課長
委員	渋谷 寿男	資源リサイクル課長
委員	大瀧 一彦	総合窓口課長

## 5 審査手順

審査は、以下のとおり実施した。

審査手順		実施者	審査の内容	失格
1	書類の受理	事務局		
2	資格審査	事務局	参加資格の確認	参加資格がないとき
3	1次（書類）審査	選考委員会	提出書類により採点（上位5者が通過）	6位以降のとき
4	2次（プレゼンテーション）審査	選考委員会	プレゼンテーション・質疑応答により採点	—
5	価格審査	事務局	金額を点数に換算	予定価格等を超えるとき
6	点数の集計	事務局	1次、2次、価格の各審査の合計点数を比較	合計が50点未満のとき
7	契約候補者等の決定	選考委員会	合計点数の最も高い者から順に、契約候補者、次席者とする	

各審査の配点は、以下のとおりとした。

審査項目		配点
1次（書類）審査	企画提案書の評価	40
	業務工程表の評価	
2次（プレゼンテーション）審査		40
価格審査	見積書	20
合 計		100

## 6 審査結果

審査の結果は、以下のとおりであった。

区分	参加者名	合計点数
契約候補者	国際航業株式会社 埼玉支店	74.1点
次席者	株式会社エイト日本技術開発 北関東支店	72.9点
—	X社	69.7点
—	Y社	60.7点
—	Z社	51.6点

※契約候補者の提案した見積金額（総額）は、15,950,000円（税込）であった。

## 7 審査講評

今回のプロポーザルは、5者にご参加いただいた。各社ともに、同種計画の策定支援業務の経験や実績をもとに、より優れた計画の策定に向けて意欲的な提案がなされたことに感謝申し上げます。

中でも、契約候補者である「国際航業株式会社 埼玉支店」の提案内容は、本市の状況をよく理解したうえで、今後の廃棄物行政の方向性について積極的に提案しつつ、本市と共に考えていく姿勢が感じられたほか、本市の廃棄物の組成分析結果から、重点的に取り組むべきポイントを具体的に指摘したことなどが評価されたものとする。

本市は、ごみ処理広域化に向けて、大きく変化しようとしている。この計画が、多くの市民参加を得て、ごみ処理の中長期的な羅針盤となるよう、持てる知識、経験、能力を存分に発揮されるように願うものである。

以上